



平成 21 年 1 月 26 日

各 位

会社名 株式会社スタジオアリス  
 代表者名 代表取締役社長 本村昌次  
 (コード番号: 2305 東証第一部)  
 問合せ先 専務取締役 川村廣明  
 (TEL. 06-6343-2600)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえて、平成 20 年 2 月 12 日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 平成 20 年 12 月期 通期連結業績予想数値の修正 (平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 20 年 2 月 12 日発表)	31,500	3,740	3,700	1,800	104 円 77 銭
今回修正予想(B)	31,426	3,154	2,992	1,402	81 円 62 銭
増減額(B-A)	△73	△585	△707	△397	—
増減率(%)	△0.2%	△15.7%	△19.1%	△22.1%	—
前期実績(平成 19 年 12 月期通期)	29,212	3,239	3,234	1,341	78 円 08 銭

## 2. 平成 20 年 12 月期 通期個別業績予想数値の修正 (平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 20 年 2 月 12 日発表)	29,100	3,000	3,000	1,450	84 円 40 銭
今回修正予想(B)	28,496	2,157	2,110	835	48 円 65 銭
増減額(B-A)	△604	△842	△889	△614	—
増減率(%)	△2.1%	△28.1%	△29.6%	△42.4%	—
前期実績(平成 19 年 12 月期通期)	27,426	2,875	2,870	1,327	77 円 24 銭

### 3. 修正の理由

#### (1) 通期連結業績

連結業績につきましては、主に個別業績予想の修正に伴い、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が減少する見込みとなったことから、下方修正するものです。

#### (2) 通期個別業績

昨年度より本格的に展開した「Happy Birthday 七五三」の効果により、七五三撮影売上高は前年比100.8%と大いに健闘し、その結果、昨今の厳しい経済環境のなか、売上高は前年実績を上回ったものの、小商圏型店舗である「スタジオアリスL i P i」の店舗フォーマットや店内オペレーション等の検証を行いながら慎重に出店を進めたことによって新規出店が計画を下回ったこともあり、残念ながら期初の売上高予想を下回る見込みとなりました。

利益面につきましては、繁忙期である9月、10月、11月を乗り切るためには早い時期から短期スタッフの採用・研修を行なうなどの準備が必要であり、前年並みの七五三撮影件数を想定した万全の人員と販促体制で臨んだところ、「Happy Birthday 七五三」による営業の平準化効果が想定以上に顕著に表れ、第3四半期まで前年を大きく上回る撮影件数を獲得したことにより繁忙期の撮影件数が減少し、その減少に合わせた経費コントロールができず、予定通りの経費支出となりました。これにより、営業利益、経常利益および当期純利益も期初予想を下回る見込みとなりました。

なお、経常利益に対して当期純利益の増減率が高い理由は、移転・退店・改装に伴う除却損及び不採算店舗の減損等を特別損失として計上したことによります。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

以 上